

咲きほこる

校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和 2年 8月28日(金)

南関町立南関第四小学校 学校便り

No.5

文責：坂本 隆文

前期後半スタート

24日(月)に前期後半がスタートしました。今年の夏休みは、8月1日からの23日間という、例年より短い夏休みとなってしまいました。7月末には、県北で新型コロナウイルスのクラスターが発生し、ずいぶんと心配しました。しかし、夏休みの間に落ち着いてきたようでした。現在、熊本県での感染レベルは4になっています。早く段階が下がっていくことを願っています。

さて、夏休み中は、先生達は会議や研修も行いました。パソコンを使った遠隔授業もできるよう、右の写真のように、ICTに関する研修も行いました。本年度中に、児童一人1台のタブレット整備がなされる予定です。しっかりと活用ができるよう、これからも研修を積み重ねていく予定です。



暑い中、お世話になりました！！

夏休みの最終日23日(日)7:00から、除草作業を実施しました。これまでは、子どもたちも来校して、学級花壇の草取りなどを行っていましたが、どうしても密集しての作業になるため、今年は保護者の皆様方の



の参加となりました。幸い、曇り空だったため強い日差しはありませんでした。しかし、蒸し暑い中での作業で大変だったことと思います。



約2時間の作業できれいな環境にさせていただきました。これで、9月26日(土)の運動会も無事に迎えることができそうです。ありがとうございました。

学校の新しい生活様式

文部科学省から8月6日付けで、**学校における新型コロナウイルスの感染症に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～**という資料が示されました。これは、今後、長期的な対応が求められることを視野に、持続的な学校運営が可能となるよう、8月6日時点での最新の

知見に基づき作成されたものです。また、これを受けて、熊本県教育委員会から「**市町村立学校における新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営のためのガイドライン**」も出されました。今後は、本校でもこれらのマニュアル・ガイドラインに従って対応していきます。今回、変更になっている点をいくつか紹介しておきます。

1 家庭生活で

- ・子どもだけでなく同居の家族も毎日の健康状態の確認をお願いし、県のリスクレベルが4の場合、同居の家族に発熱等、かぜ様の症状がある場合、子どもは登校せず、出席停止扱いとする。
- ・原則マスク着用とするが、最低2メートルの距離が確保できる場合、熱中症のリスクが高い場合はマスクを着用しなくてもよい。

2 学校において

- ・消毒により全てのウイルスを死滅させるのは困難なため、清掃により清潔な空間を保つ。机いすの特別な消毒作業は必要ない。
- ・ドアノブ、手すり、スイッチ類などは、水拭きした後消毒液を浸した布巾等で拭く。

このように、変更されましたので、これまでのような学校での消毒作業は行わず、日常の掃除を徹底して行い、児童の机については、子どもたちが持参した机ふき用の布巾(古いハンドタオル等)を使用して、給食の前後や掃除時間、下校前などに自分で拭くようにします。また、ドアノブ、手すり、スイッチ類などは、9月1日から雇用されましたSSS(スクール・サポート・スタッフ)2名に、放課後1時間程度、掃除と消毒作業を行っていただくことになりました。なお、この2名は、本校の支援員としてお世話になっている齋田先生と森山先生にお願いすることができました。

これからしばらくの間(半年?1年?2年?)は、感染防止に努めながら学校教育活動や家庭や地域での日常生活を行っていかねばなりません。煩わしいことややりにくいことがたくさんですが、感染しない・感染させないために、自分や家族、周りの人々の命を守るために頑張っていきたいと思います。

また、新型コロナウイルスに感染した人やその家族、職場等に対しての差別や中傷などが問題となっています。信じられないことですが、医療従事者への差別もあるそうです。いつ、自分や自分の家族が感染するか分かりません。悪いのは感染者ではなくウイルスです。戦う相手を間違えないようにしたいものです。

